



今月1回、西成教会で話をする。そこに暮らす人たちがあるがままに受け入れようと思う

▽あいらん地区△大阪市西成区

心景色

関西NGO(非政府組織)協議会事務局長の角正信さん(五〇)は、ODAなど日本の海外支援の問題を考えると、日雇い労働者の街・あいらん地区(大阪市西成区)を思う。

一九七〇年、キリスト教系の大学を卒業し、大阪YMCAに就職。しばらくしてあいらん地区でのボランティア活動に参加するようになった。西成教会の金井愛明牧師が労働者への伝道をしていた。角さんは社会の矛盾に立ち向かいたいと、学生時代から知っていた金井牧師を訪ねた。

食堂を主宰し労働組合などと共に炊き出しを始めていた金井牧師の手伝いをした。

路上生活者の凍死を防ぐための夜回りにも参加した。

今の仕事をするとようになってアジアとの交流が深まり、貧しく抑圧されている人々との出会いが増えた。社会の矛盾という点で、あいらん地区と通じるものがあると感じている。NGOの海外援助活動を見ると、日本をあまりにも知らないのではないかと思うこともある。すぐ身近にある矛盾を踏まえて欲しいと願っている。

身近にある社会の矛盾

